

西高30選 図書目録



- ①過去3年間の推薦書150冊の中から、個人の好みに合う30冊を選び、読破しましょう。
・シリーズものは、何冊読んでも1冊とカウントします。
・今年度の対象は2018～2020年度の作品です(過去のリストは図書館にあります)。
- ②選んだ本について、感想を裏面のコメント欄に記入してください。
- ③30冊読破してコメント欄記入も済んだ場合は、この用紙を図書館に提出してください。
- ④30選達成者には、年度末に表彰の上、副賞(図書カード)が授与されます。

岡山ゆかりの著者	1	置かれた場所で咲きなさい(渡辺和子) ノートルダム清心女子大の学長などを務めた著者が残した心に響く言葉の数々。	生きる・悩み	13	嫌われる勇氣(岸見一郎) どうすれば人は幸せに生きることができるのか。アドラー心理学を、「青年と哲人の対話篇」としてまとめた一冊。	ミステリー	25	女王はかえらない(降田天) 過激な内容だけど、ストーリーはすごくおもしろく、世界に引き込まれます。(図書委員推薦)	学ぶ	37	「銀の匙」の国語授業(橋本武) 「国語が苦手!!」と感じている人への大きなヒントが書かれている。「学び」の原点に気づける一冊。(教員推薦)				
	2	せんせい。(重松清) ほろ苦さとともに深く胸に染み入る、教師と生徒をめぐる短編集。先生が教えてくれたことを、大切に思える一冊。		14	島はぼくらと(辻村深月) 瀬戸内海の小さな島に住む高校生の群像劇。卒業後の進路、離島医療や地元の活性化、1ターンなどを高校生の4人それぞれの目線で描く。		26	黒猫/モルグ街の殺人(エドガー・アラン・ポー) 推理小説が一般的になる半世紀も前に描かれた、世界最初の探偵デューパン。推理小説の祖とも言われるポーの魅力を堪能できる短編集。		38	風をつかまえた少年(ウィリアム・カムクワンバ) 貧しさから学費を払えず、中学を退学した少年が、NPOが作った図書室で1冊の本と出会う。学ぶことの本当の意味を教えてくれる。				
	3	ぬばたまおろち しらたまおろち(白鷺あおい) 村祭りの夜、大蛇に襲われた少女を助けたのは、箒に乗った魔女(民俗学者)。大蛇との因縁を断ち切るため、少女は魔法学校に入学する。		15	空は逃げない(まはら三桃) 同姓同名の陸上部員の2人は、トップランカーと標準記録保持者。事故のあとも二人の人生は交錯し…。読後、そのタイトルが心に染みる。		27	トロッコ(芥川龍之介) 文豪による文学作品を気軽に読みたい人。誰もが胸に抱く幼い頃の気持ちが自然と蘇ってくる短編。(教員推薦)		39	発想法(川喜田二郎) KJ法の創案者による解説本。かなり古い本であるが、情報整理に関する名著。小論文、レポート作成に応用できる。「続 発想法」もあり。(教員推薦)				
感動	4	家庭教室(伊東歌詞太郎) 子どもたちの抱える悩みと、それに真摯に向き合う主人公の姿にすごく感動できる素敵な作品。(図書委員推薦)	青春	16	夏のバスプール(畑野智美) 16才の夏、恋がトマトから始まった!遅刻の原因となった女の子が気になるが、彼女には複雑な事情が。親友カップルはギクシャクしているし、どうなる、俺の夏!	その他(小説)	28	あなたの人生、片づけます(垣谷美雨) 心のどこかに抱えたままになっている、断ち切れない想い。それが表面に出てきて、汚部屋になっている。その心の原因を探り、人生も片づけます!	歴史	40	世界史のミカタ(井上正一・佐藤賢一) これまでにない世界史の見方。古代から現代までを通観し、両著者も知的興奮を味わった白熱の対談。				
	5	ライオンのおやつ(小川系) 思い出のおやつをリクエストできる「おやつの時間」。静かに余命を過ごす中で、さりげない日常や生きることの大切さが伝わってくる。		17	線は、僕を描く(砥上裕将) 両親を交通事故で失い、深い悲しみの中にあつた僕を、「水墨画」という線の芸術がやさしく温かく癒していく。目の前に絵が広がっていくような作品。		29	金曜日の本屋さん(名取佐和子) その本屋は、「読みたい本が見つかる本屋」。訪れる人と人、そして本との運命的な出会いを描く物語。		41	独ソ戦(大木毅) 第二次大戦中、ドイツが不可侵条約を破り、ソ連に侵攻した。軍事だけでなく、政治・外交などからも論じた、凄惨な戦争の研究。2020新書大賞受賞作。				
	6	向日葵のかっちゃん(西川司) 時計も読めないかっちゃんが、ある先生との出会いをきっかけにどんどん変わっていく感動の物語(図書委員推薦)		18	ぼくらのきせき ほのぼのログ(藤谷燈子・深町なか) 読んでいてすごくあつたかい気持ちになれる。読みやすいのも良い。続編もあります!(図書委員推薦)		30	わが家は祇園の拝み屋さん(望月麻衣) 京都の街や和菓子の描写で京都を詳しく知ることができ、登場人物の成長を感じることができるライトミステリー。(図書委員推薦)		42	キリン解剖記(郡司芽久) 「キリンが好き」という思いから研究者になった著者。大学で研究に打ち込むおもしろさが伝わってくる一冊。				
	7	ノーサイド・ゲーム(池井戸潤) かつては強豪だったアストロズも、今は巨額の赤字を垂れ流すお荷物チーム。左遷された男が挑むのはチームの再建。そのパスが、未来を切り開く。		19	初恋アンソロジー(アミの会(仮)) 甘く、ほろ苦い「初恋」をめぐる9つのアンソロジー。人気小説家の競演を楽しんで、気に入った作家と出会えるかも。		31	ドキュメント「令和」制定(日本テレビ政治部) 新元号「令和」。その制定は様々な動きの中で進んできた。元号が変わる節目を詳細に記録したドキュメント。		43	ロウソクの科学(ファラデー) ノーベル化学賞の吉野彰氏が、「化学への興味の原点」として挙げた本。1本のロウソクから、科学と自然、人間の関りを感じることができる。				
	8	蜜蜂と遠雷(恩田陸) ピアノコンクールを舞台にした青春群像劇。その演奏にかける音楽家たちの想いと、音楽が聞こえてくるような圧巻の演奏シーンは必見。		20	君を忘れたそのあとに。(いぬじゅん) 高2の春、転校生という共通点から次第に心を通わせ合うようになった二人は、恋心を抱くようになるが…。優しさに包まれた展開に号泣必至。		32	ボランティアをやりたい! (さだまさし・風に立つライオン基金) 「私たち高校生にできることは?」全国各地で様々なボランティア活動を行っている高校生たちがいます。岡山県内の高校も紹介されています。		44	星界の報告(ガリレオ・ガリレイ) 望遠鏡を自作し、天体観測を始めたガリレオ。月の表面から始め、天の川、木星へと続く観測のドキュメント。人類が初めて宇宙の姿を目の前にしたときの記録。				
	生きる・悩み	9		あしたの君へ(柚月裕子) 窃盗を犯した少女、スティーラー行為で逮捕された高校生など、心を開かない相談者に寄り添う家裁調査官補の奮闘を描く。	恋		21	豆の上で眠る(湊かなえ) 「お姉ちゃん、あなたは本物なの?」この言葉がすごく印象に残る話です。(図書委員推薦)		現代社会	33	人間の経済(宇沢弘文) こんなにも優れた経済学者が日本にいたことを知ることができる。今、日本が抱える問題の本質を教えてくれる本。経済系志望者に読んでほしい。(教員推薦)	スポーツ	45	心を整える(長谷部誠) プロの世界で戦う人の心を知ることで、自分に通ずる点や足りない点を明確に理解でき、すぐに実践できることばかりが書かれている。(図書委員推薦)
		10		私は私のままで生きることにした(キムスヒョン) 何が正解かもわからない世の中で、世界にたった一人しかいない「自分」を認めて大切にするためのヒント。			22	氷菓(米澤穂信) 「日常の謎」を解明してく高校生たちのストーリー。謎だけではなく、青春も楽しめます。(図書委員推薦)			34	10代からの情報キャッチボール入門(下村健一) 様々な情報が無数に飛び交い、誰もが簡単に情報の被害者にも、加害者にもなってしまう可能性がある。そうならないための、情報との付き合い方。		46	パラアスリート(山田清機) 東京パラリンピックに臨む選手9人の、葛藤と覚悟に迫るノンフィクション。
		11		「空気」を読んでも従わない(鴻上尚史) なぜ先輩に従わないといけないのか?息苦しいのには理由がある!「空気」を読んでも従わない生き方のすすめ。			23	仮面病棟(知念実希人) 本格的なミステリーと現役で医療現場に立っている知念さんだからこそえがける医療サスペンス!!とてもおすすめ!(図書委員推薦)			35	あふれでたのはやさしさだった(寮美千子) 少年刑務所において「社会性涵養プログラム」のなかの絵本と詩の教室で出会った生徒たち。閉ざされた心が、徐々に開き、ことばの力を感じられる。		47	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー(ブレイディみかこ) 人種差別や格差社会を感じながら、「自分とは何か」を確立していく親子の成長物語。(教員推薦)
12		僕は、そして僕たちはどう生きるか(梨木香歩) 「君たちはどう生きるか」にちなんで、コペル君と呼ばれる少年。ある朝、学校に行くのをやめた親友に会いに行き、そこから始まるかけがえのない一日の物語。	24	早朝始発の殺風景(青崎有吾) 始発の電車で。放課後のファミレスで。不器用な高校生たちの関係が、小さな謎と会話を通じて変化していく。場面転換なしのワンシチュエーションミステリー。		36	教育激変(池上彰・佐藤優) 「2020年度教育大改革」や現代の教育の問題、私たちに本当に必要な「力」とは一体何なのかを考えさせてくれる本。(図書委員推薦)	48	スタンフォード式最高の睡眠(西野精治) 西高生の皆は、勉強に部活に毎日大忙しなので、眠たそうな姿をよく見かけます。この本を読んで、ぜひ良い睡眠を!(教員推薦)						
生きる・悩み	11	「空気」を読んでも従わない(鴻上尚史) なぜ先輩に従わないといけないのか?息苦しいのには理由がある!「空気」を読んでも従わない生き方のすすめ。	ミステリー	23	仮面病棟(知念実希人) 本格的なミステリーと現役で医療現場に立っている知念さんだからこそえがける医療サスペンス!!とてもおすすめ!(図書委員推薦)	学ぶ	35	あふれでたのはやさしさだった(寮美千子) 少年刑務所において「社会性涵養プログラム」のなかの絵本と詩の教室で出会った生徒たち。閉ざされた心が、徐々に開き、ことばの力を感じられる。	その他	49	怖い絵(中野京子) 教科書とかに載っている有名な絵画の怖い裏話がたくさんあるのでとても引き込まれる。(図書委員推薦)				
	12	僕は、そして僕たちはどう生きるか(梨木香歩) 「君たちはどう生きるか」にちなんで、コペル君と呼ばれる少年。ある朝、学校に行くのをやめた親友に会いに行き、そこから始まるかけがえのない一日の物語。		24	早朝始発の殺風景(青崎有吾) 始発の電車で。放課後のファミレスで。不器用な高校生たちの関係が、小さな謎と会話を通じて変化していく。場面転換なしのワンシチュエーションミステリー。		36	教育激変(池上彰・佐藤優) 「2020年度教育大改革」や現代の教育の問題、私たちに本当に必要な「力」とは一体何なのかを考えさせてくれる本。(図書委員推薦)		50	ジブリの教科書 千と千尋の神隠し(スタジオジブリ) 不思議で少し不気味な世界観には、いろいろな人の努力やこだわりが詰まっている。その裏話も。(図書委員推薦)				